

6月号

キヤリッジ新聞

舞い上がれ
社会を変える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です



ブラ防さんぽ

えひめ南予きずな博 防災減災学習プログラム

江戸時代から現代に繋がる助け合いの絆



当日ガイドは1861年の地図を使う

4月24日、新型コロナウイルスの影響で延期されていた「えひめ南予きずな博」がついに開幕。当センター開催の防災減災学習プログラム『ブラ防さんぽ』もスタート。
ただの防災学習ではない、歴史や防災に詳しいガイドによる、座学と町歩きを組み合わせた歴史防災ツアー

1。実は吉田町は、江戸時代より町割りが変わっていない、全国的にも珍しい地域。しかしながら、平成30年以前にも幾度となく水害に見舞われている。それなのになぜ町割りを変えず現代まで残すことができたのか。その理由とは？江戸時代の古地図をヒントに、防災への手掛かりを探る。約2km、徒歩2時間のコース。毎月1回（第3日曜、その他要相談）開催。お問合せは宇和島NPOセンター（089514913563）お申込は左下のフォームより。

つながるきずな、ひろがるいやし

【開催期間】令和4年4月24日（日）～12月25日（日）まで
平成30年7月豪雨災害により甚大な被害を受けた南予地域は、全国から様々な温かいご支援を頂き、創造的復興に向け歩み始めている。復興はまだ道半ばであるが、南予の食や暮らし、アウトドアなど「南予いやし体験プログラム」をはじめとするおもてなしにより、復興への歩みの中で芽生えた全国の方々との交流や絆を強化することも、復興に向けて頑張っている南予の姿を全国にPRし、イベントを通して交流人口の持続的拡大や実需の創出を目指す。
また、令和2年に入ってから新型コロナウイルスの世界的感染拡大により、働き方の変化、都市圏から地方への生活や仕事の場の移動など、これまでとは異なる新しい日常への変化も加速しつつある。こうした流れを受け止め、仕事の場や暮らしの場として、南予が新たな受け皿になることを目指し、移住や定住に繋がる様々な体制や仕組みの構築も進めていく。（えひめ南予きずな博ホームページより）

平成30年7月豪雨により多大な被害を受けた宇和島市吉田町。未だ残る災害の爪痕を間近に、地元ガイドから教わる当時の体験や災害への備え。防災減災の意識と災害の記憶を受け継ぐ。吉田町の歴史文化と一緒に、ブラブラ散歩・と思いきや、防災と町の歴史にはとても深い関わりが...!?

江戸時代から吉田町の魅力を再発見!!



お申込みフォーム



6月25日

ブルーサンタ 2022



海岸清掃専門の部隊として活躍されている宇和島市NPO団体「Clean the coast」の皆さんとボランティアの皆さん約160名。小池と白浦に分かれて海岸清掃実施。

白浦では、吉田高校サッカー部の生徒も参加。

回収ゴミ 白浦では330kg + トラック1台分のフロード、小池では150kg + 不燃物50kgほどのゴミを回収した。参加者は、ゴミがこんなところまで来るのか!? 波がゴミを運んでくるのかと驚いていた。

※伊予銀行環境基「エバーグリーン」

6月29日

出前防災講座

吉田中学校の2年生を対象に、段ボールベッドの組み立て、パラコードの編み方講座、なまずの学校、避難所運営ゲームHUGを実施。

初めての生徒が多く、真剣にそして楽しく取り組んでいた。

今後、災害が起きた場合「自分から行動したい!」という声が聞けた。

(QRコード・パラコードなどの説明)



地域食堂 お困り事調査

うわじまグラマン主催

「キッチンカーがやってくる!」



4月23日
旧成妙保育園にキッチンカーがやってきた!今回はココ吉番屋さん。室内では、なまずの学校、防災かるた、新宇和島かるたを実施。前回見た顔ぶれも!

子ども達がゲームをしている間、保護者の方などカフェタイム。聞き取りを行いながらコーヒーを提

供した。
なまずの学校は、大人から子供まで大人気!

5月15日

大浦地区 もてこる食堂にてカフェを開催!



今後起こり得る南海トラフに ついての備えや、避難所などの確認もした。



- (宇和島南海トラフ地震臨時情報)
- 4月17日 (立間..キッチンカー)
 - 4月17日 (大浦..もてこる食堂)
 - 4月23日 (旧成妙保育園..キッチンカー)
 - 5月8日 (岩松..キッチンカー)
 - 5月15日 (大浦..もてこる食堂)
 - 6月5日 (白井谷..キッチンカー)
 - 6月12日 (奥南..キッチンカー)
 - 6月25日 (大浦..もてこる食堂)

茶話会

唐饅(とうまん)作り 切り絵

5月19日「唐饅」作り

唐饅を知らなかった私(宇和島に来て17年)

地元の方が先生となり、参加も多くあり午前と午後で開催。

材料は「強力粉 水 白砂糖 黒粉砂糖 水あめ タンサン」でした。

なかなかこねるのが大変!でも、手作り&出来立ての味は格別!また作ってみる!という元気な声。



6月16日「切り絵」

最初は簡単な「蝶々」から。

蝶々ができたら、カブトムシ、カニ...と段々とレベルアップ!

途中、お菓子を食しながら、コーヒータイム!後半戦は、先生が大きな牛鬼を切ってください拍手!ミッキーマウスを切ってほしい!

孫にあげる!とリクエストも。参加してくれた方の似顔絵?も完成し、みんな似ていてかわいいうらやまにっこり。

中には難しい作品にもチャレンジして3時間切っていた方も!とても楽しかったと家に帰ってからやるための紙を持って帰った人もいた。



つながるポスト

ボランティアしてみたい

VOLBAN ボランティアバンク

〈発行先・お問い合わせ先〉

特定非営利活動法人 宇和島NPOセンター

〒799-3703 愛媛県宇和島市吉田町東小路甲 71-1

0895-49-3563

info@uwajima-npo-center.jp

賛助会員募集中